



五霞ふれあい祭り（平成17年10月）

主な普通建設事業費

項目	(単位：千円)
土木費	
道の駅ごか車止め・広告塔看板設置	4,771
道路整備・維持補修工事	246,546
消防費	
消防ポンプ自動車更新（第1分団）	14,228
教育費	
中央公民館空調設備工事	1,533

歳出決算額 35億8,015万円

歳出

歳出決算額は、35億8千15万円で前年度決算額48億1千8百43万円に比べ25・7％（12億3千8百28万円）の減額となりました。

目的別歳出の主な特徴点として、総務費や衛生費、消防費、公債費（借換えを除く）が増加したものの、農林水産業費や教育費、土木費等のほとんどの科目が減少したことから、全体として減となっています。

対前年度との比較では、民生費で介護保険事業特別会計繰出金、医療福祉制度の拡充により扶助費は伸びている一方で、介護予防事業や保育所に入所する乳児等の減少により保育所に係る事業費が減少となっています。

衛生費は、水道事業の給水収益の減収により水道会計補助金が増のほか、さしま環境管理事務組合で新たなごみ処理施設建設に伴う基金を積み立てていましたが、平成16年度にそれら積立金を取崩し、負担金に充当し平成17年度は通常の負担金に戻ったため増となりました。

土木費は、町道9号線（都市計画道路路小手指・小福田線）の緊急地方道路整備事業および地籍調査事業が増となったものの、道の駅整備事業の完了や町単独道路整備事業、公共下水道事業

特別会計繰出金が減となっています。

消防費は、消防ポンプ自動車1台の更新により増となっています。

教育費は、小学校の指導書改定による教材用具整備事業や障害児生活補助員の設置などが増となったものの、中学校校舎の耐震改築事業の完了やスクールバス運行事業が減となったことから大幅に減少しました。

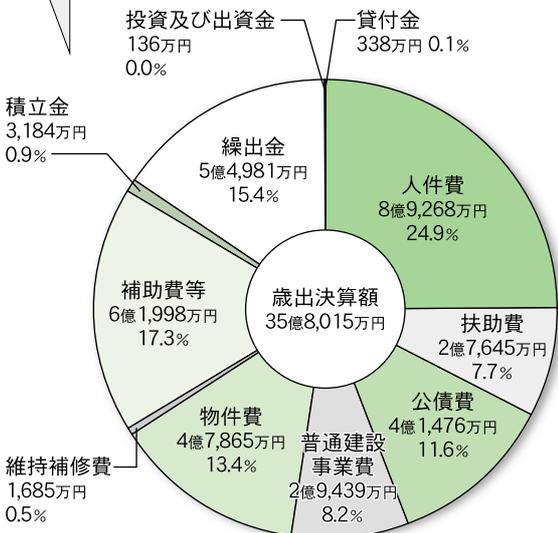
公債費は、平成16年度に減税補てん債を借換えたため、大幅な減少となっていますが、借換え分を除くと西小学校大規模改造事業等の元金償還開始により増となっています。

性質別歳出とは...

どのような性質の経費がどのくらい使われたのかを示しています。

- ・人件費...町長、職員の給与や議員報酬などです。
- ・扶助費...児童、高齢者や障害者に対するものです。
- ・公債費...町が借りた地方債の返済（元利償還金）です。
- ・普通建設事業費...道路や施設の整備にかかるものです。
- ・物件費...消耗品費や委託料などです。
- ・維持補修費...公共用施設の修繕費です。
- ・補助費等...ごみ処理や消防などの負担金です。
- ・積立金...特定の目的のために積み立てるものです。
- ・繰出金...特別会計に支出される経費です。
- ・投資及び出資金...県信用保証協会等への出資金です。
- ・貸付金...高額療養費等への貸付金です。

性質別



目的別

